

平成16年3月期 第3四半期業績の概況(連結)

平成16年2月10日

上場会社名 日本電池株式会社 (コード番号:6931 東証第一部・大証第一部)
 (URL <http://www.nippondenchi.co.jp>)
 代表者 代表取締役社長 村上 農一郎 TEL (075) 312 - 1211
 問合せ先責任者 上席執行役員経営財務センター長 大谷 雅一

1 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法の最近連結会計事業年度における認識の方法との相違の有無 : 有
 中間連結財務諸表の作成基準をベースとし、たな卸資産は実地棚卸を実施せず帳簿残高に基づいて評価するなど、一部簡便的な手続を採用しています。
 尚、法人税等の処理について、簡便な方法によっているため、当期純利益の開示は行っていません。
- ② 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有 (清算終了により連結子会社1社減少
 新規設立により持分法適用関連会社1社増加)

注) 当期より四半期業績の概況の開示を行っているため、前年同四半期の実績及び増減率は記載していません。

2 平成16年3月期第3四半期の業績概況(平成15年4月1日～平成15年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (注)金額は百万円未満切り捨て

	売上高		営業利益		経常利益		税金等調整前 四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第3四半期	74,631	—	1,280	—	1,528	—	5,317	—
15年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
(参考)15年3月期	131,488		2,423		2,554		1,242	

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

電池・電源事業におきましては、自動車用電池の国内補修市場は冷夏や暖冬の影響を受け低迷しましたが、産業用鉛電池及び電源装置は秋口より情報通信関連向けが好調であったことや官需等の前倒しの好影響を受けました。また、照明器・特機事業は引き続き順調に売上高を伸ばしています。

一方、国内販売会社は前述の自動車用電池の補修市場の冷え込みの影響で苦戦していますが、海外の子会社(台湾・中国天津・ベトナム等)及び持分法適用関連会社(タイ・インドネシア等)の業績は概ね堅調に推移しています。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第3四半期	116,437	36,515	31.4	206.26
15年3月期第3四半期	—	—	—	—
(参考)15年3月期	121,533	31,583	26.0	178.39

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

総資産は、売上債権の回収・流動化(受取手形及び売掛金の減少)や設備投資の抑制(有形固定資産の減少)に努めた結果、1,164億3千7百万円と前期末に比べ50億9千6百万円減少しました。また、株主資本は、藤沢工場跡地に係る信託受益権譲渡益等を特別利益として計上したこともあり税金等調整前四半期純利益が増えたことに伴い、大幅に増加しています。

以上の結果、負債の部の借入金は大幅に減少しました。

3 平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	100,000	3,000	3,500	19.77

[業績予想に関する定性的情報等]

当社の業績は第3四半期が当初予想に近い形で推移していることもあり、昨年11月20日公表の業績予想を修正する必要はないと判断しています。

尚、平成16年3月期の予想売上高が平成15年3月期の売上高に比べ大幅に減少しています。これは主として平成15年2月26日付で三洋ジーエスソフトエナジー株式会社の株式のうち51%を三洋電機株式会社に売却したため、連結対象子会社から持分法適用関連会社に変更したことによるものです。

※ 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上

○ 添付資料

- ・ 四半期連結(要約)貸借対照表、四半期連結(要約)損益計算書

第3四半期要約連結貸借対照表

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期末 平成15年12月31日		(参考)前期末 平成15年3月31日		増 減
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
資 産 の 部					
流 動 資 産	55,628	47.8 %	58,320	48.0 %	△ 2,691
現金及び預金	2,867		3,882		△ 1,015
受取手形及び売掛金	31,171		34,485		△ 3,313
たな卸資産	15,662		14,304		1,358
その他	5,926		5,648		278
固 定 資 産	60,809	52.2	63,213	52.0	△ 2,404
有形固定資産	36,476	31.3	38,638	31.8	△ 2,162
無形固定資産	657	0.6	757	0.6	△ 100
投資その他資産	23,674	20.3	23,817	19.6	△ 142
資 産 合 計	116,437	100.0	121,533	100.0	△ 5,096
負 債、少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 の 部					
流 動 負 債	65,115	55.9 %	67,476	55.5 %	△ 2,360
支払手形及び買掛金	10,941		11,522		△ 581
その他	54,174		55,953		△ 1,779
固 定 負 債	12,952	11.1	20,620	17.0	△ 7,668
負 債 合 計	78,067	67.0	88,096	72.5	△ 10,028
少 数 株 主 持 分	1,854	1.6	1,853	1.5	0
資 本 合 計	36,515	31.4	31,583	26.0	4,931
負債、少数株主持分 及び資本合計	116,437	100.0	121,533	100.0	△ 5,096

第3四半期要約連結損益計算書

(単位:百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 自:平成15年4月1日 至:平成15年12月31日		(参考)前 期 自:平成14年4月1日 至:平成15年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	74,631	100.0 %	131,488	100.0 %
売 上 原 価	56,692	76.0	102,536	78.0
売 上 総 利 益	17,939	24.0	28,951	22.0
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	16,658	22.3	26,528	20.2
営 業 利 益	1,280	1.7	2,423	1.8
営 業 外 収 益	1,332	1.8	2,459	1.9
営 業 外 費 用	1,085	1.5	2,329	1.8
経 常 利 益	1,528	2.0	2,554	1.9
特 別 利 益	4,455	6.0	5,319	4.0
特 別 損 失	666	0.9	6,631	5.0
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益	5,317	7.1	1,242	0.9